



令和3年7月分貿易概況(速報)

東京港

輸出は7月としては過去最大、輸入は6ヵ月連続の増加

輸出は 5,674億円、前年同月比 43.9%増。
 半導体等製造装置、自動車の部分品及び音響・映像機器の部分品等が増加。
 輸入は 10,151億円、前年同月比 9.7%増。
 IC、魚介類・同調製品及びプラスチック等が増加。

成田空港

輸出入ともに7月としては過去最大

輸出は 11,358億円、前年同月比 34.8%増。
 半導体等製造装置、科学光学機器及び無機化合物等が増加。
 輸入は 13,153億円、前年同月比 29.5%増。
 医薬品、白金族の金属及び通信機等が増加。

羽田空港

輸出は3ヵ月連続の減少、輸入は4ヵ月連続の増加

輸出は 186億円、前年同月比 17.0%減。
 再輸出品、写真用・映画用材料及び重電機器等が減少。
 輸入は 332億円、前年同月比 36.0%増。
 バッグ類、医薬品及びはき物等が増加。

(単位：億円)

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
東京港	5,674	43.9% 10ヵ月連続の増	7.7%	10,151	9.7% 6ヵ月連続の増	14.7%	▲4,476 238ヵ月連続の輸入超過
成田空港	11,358	34.8% 5ヵ月連続の増	15.4%	13,153	29.5% 9ヵ月連続の増	19.0%	▲1,795 118ヵ月連続の輸入超過
羽田空港	186	▲17.0% 3ヵ月連続の減	0.3%	332	36.0% 4ヵ月連続の増	0.5%	▲146 14ヵ月連続の輸入超過
管内	17,440	36.5% 8ヵ月連続の増	23.7%	24,379	20.3% 7ヵ月連続の増	35.3%	▲6,939 166ヵ月連続の輸入超過
全国	73,564	37.0% 5ヵ月連続の増	100.0%	69,154	28.5% 6ヵ月連続の増	100.0%	4,410 2ヵ月連続の輸出超過

為替レート：税関長公示レートの平均値 令和3年7月分 米ドル換算 110.55円/米ドル 前年同月：107.23円/米ドルと比べ3.1%の円安

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
 東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
 成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
 羽田空港（羽田税関支署）、
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
 柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
 2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 03-3599-6385）
 3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和3年7月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,474	59.4	8.5
主 要 品 目 2	科学光学機器	749	33.8	4.3
主 要 品 目 3	電気計測機器	626	33.7	3.6

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	1,474	59.4	8.5	中国
増 加 2 位	科学光学機器	749	33.8	4.3	中国
増 加 3 位	無機化合物	309	133.4	1.8	インド
減 少 1 位	航空機類	25	-30.2	0.1	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	3,442	5ヵ月連続の増	40.8	音響・映像機器の部分品
対E U(注3)	1,654	10ヵ月連続の増	52.3	科学光学機器
対アジア	11,280	8ヵ月連続の増	37.4	半導体等製造装置 自動車の部分品
対中国(注4)	5,378	13ヵ月連続の増	31.4	
対ASEAN(注5)	2,816	5ヵ月連続の増	40.6	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	2,384	68.3	9.8
主 要 品 目 2	通信機	1,822	16.0	7.5
主 要 品 目 3	IC	1,687	53.4	6.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	2,384	68.3	9.8	ベルギー
増 加 2 位	IC	1,687	53.4	6.9	台湾
増 加 3 位	白金族の金属	1,042	85.3	4.3	南アフリカ共和国
減 少 1 位	電算機類	1,498	-11.7	6.1	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,395	4ヵ月連続の増	28.0	医薬品	47
対E U(注3)	3,832	6ヵ月連続の増	22.9	医薬品	-2,178
対アジア	13,653	9ヵ月連続の増	14.9	通信機 科学光学機器	-2,373
対中国(注4)	7,206	9ヵ月連続の増	9.2		-1,828
対ASEAN(注5)	3,544	6ヵ月連続の増	12.1		-729

●東京港 令和3年7月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	464	147.4	8.2
主 要 品 目 2	自動車の部分品	286	54.8	5.0
主 要 品 目 3	プラスチック	248	37.7	4.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	464	147.4	8.2	台湾
増 加 2 位	自動車の部分品	286	54.8	5.0	タイ
増 加 3 位	音響・映像機器の部分品	107	583.4	1.9	米国
減 少 1 位	科学光学機器	117	-11.0	2.1	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,551	4ヵ月連続の増	48.7	音響・映像機器の部分品
対E U(注3)	604	6ヵ月連続の増	62.2	電算機類の部分品
対アジア	3,201	10ヵ月連続の増	38.1	半導体等製造装置 自動車の部分品
対中国(注4)	1,520	10ヵ月連続の増	36.4	
対ASEAN(注5)	848	5ヵ月連続の増	32.7	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	623	-11.4	6.1
主 要 品 目 2	電算機類	529	-13.7	5.2
主 要 品 目 3	肉類・同調製品	464	10.8	4.6

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	IC	455	123.6	4.5	台湾
増 加 2 位	魚介類・同調製品	405	17.6	4.0	中国
増 加 3 位	プラスチック	231	27.6	2.3	米国
減 少 1 位	通信機	178	-33.8	1.8	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	962	5ヵ月連続の増	6.5	プラスチック	589
対E U(注3)	935	2ヵ月ぶりに減	-2.3	たばこ	-331
対アジア	7,200	6ヵ月連続の増	10.1	IC はき物	-4,000
対中国(注4)	4,041	2ヵ月連続の増	5.3		-2,520
対ASEAN(注5)	1,818	4ヵ月連続の増	6.0		-970

●成田空港 令和3年7月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,006	37.1	8.9
主 要 品 目 2	科学光学機器	630	47.9	5.5
主 要 品 目 3	I C	441	42.4	3.9

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	1,006	37.1	8.9	中国
増 加 2 位	科学光学機器	630	47.9	5.5	中国
増 加 3 位	無機化合物	257	174.4	2.3	インド
減 少 1 位	有機化合物	116	-13.5	1.0	イタリア

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,837	5ヵ月連続の増	39.7	医薬品
対E U(注3)	1,003	5ヵ月連続の増	50.1	科学光学機器
対アジア	7,788	8ヵ月連続の増	38.1	半導体等製造装置
対中国(注4)	3,746	5ヵ月連続の増	30.9	
対ASEAN(注5)	1,870	8ヵ月連続の増	45.5	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	2,222	75.5	16.9
主 要 品 目 2	通信機	1,643	27.9	12.5
主 要 品 目 3	I C	1,211	40.5	9.2

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	2,222	75.5	16.9	ベルギー
増 加 2 位	白金族の金属	1,027	86.6	7.8	南アフリカ共和国
増 加 3 位	通信機	1,643	27.9	12.5	中国
減 少 1 位	電算機類	947	-9.9	7.2	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	2,314	5ヵ月連続の増	41.5	医薬品	-477
対E U(注3)	2,707	5ヵ月連続の増	31.9	医薬品	-1,704
対アジア	6,049	9ヵ月連続の増	21.7	通信機	1,739
対中国(注4)	2,967	9ヵ月連続の増	16.2		779
対ASEAN(注5)	1,566	2ヵ月連続の増	18.6		304

●羽田空港 令和3年7月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	104	-30.4	55.8
主 要 品 目 2	医薬品	30	8.3	15.9
主 要 品 目 3	I C	8	39.2	4.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	再輸出品	104	-30.4	55.8	米国
減 少 2 位	写真用・映画用材料	0	-97.2	0.0	米国
減 少 3 位	重電機器	0	-90.3	0.2	英国
増 加 1 位	I C	8	39.2	4.4	台湾

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	47	3ヵ月連続の減	-37.8	再輸出品
対E U(注3)	8	2ヵ月連続の減	-72.9	再輸出品
対アジア	125	4ヵ月連続の増	19.3	再輸出品
対中国(注4)	61	5ヵ月連続の増	2.2	
対ASEAN(注5)	46	2ヵ月連続の増	66.6	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	科学光学機器	61	15.4	18.3
主 要 品 目 2	バッグ類	53	404.2	15.9
主 要 品 目 3	医薬品	33	55.9	9.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	バッグ類	53	404.2	15.9	フランス
増 加 2 位	医薬品	33	55.9	9.9	英国
増 加 3 位	はき物	10	402.9	3.1	イタリア
減 少 1 位	通信機	1	-95.3	0.2	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	38	4ヵ月ぶりに減	-30.1	I C	9
対E U(注3)	179	4ヵ月連続の増	104.1	バッグ類	-170
対アジア	61	4ヵ月ぶりに減	-9.1	通信機	64
対中国(注4)	6	3ヵ月連続の減	-67.4		55
対ASEAN(注5)	49	4ヵ月連続の増	25.7		-3

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)。

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)。

羽田空港(羽田税関支署)。

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。